

陳 情 文 書 表

受理番号	28第4号	受理年月日	平成28年2月9日
陳情者			
件名	都立小山台高校定時制存続を東京都に申し入れる陳情		

【陳情の趣旨】

東京都の今年度策定予定の都立高校【改革】の新たな実施計画に、夜間定時制高校のうち、小山台、雪谷、江北、立川の4校の廃止が含まれています。

都教育委員会は、かつて100以上あった定時制高校を、生徒や保護者、教育関係者の反対の声を押し切り次々廃止し、現在は39校になっています。この目黒区でも、目黒高校、駒場高校、付属高校の定時制3つが廃止され、目黒区内には定時制高校がゼロという事態になっています。

小山台高校定時制は、目黒の子どもたちにとって、本当に貴重です。経済的な理由や家庭の事情、全日制に合格できなかった生徒、中学時代のいじめや不登校、病気や障害など、さまざまな理由を持ちながらも、「学びたい」意志を守るための最後の受け皿（セーフティネット）です。廃止によって、学ぶ場を失う生徒たちが出ることは許せません。

目黒の子どもたちの健やかな成長と、学ぶ権利の保障のため、東京都に対し、都立小山台高校定時制の存続を申し入れていただくよう、陳情いたします。

【陳情事項】

都立小山台高校定時制の存続を、東京都に申し入れてください。